

新型SUV国内市販計画発覚!

平成12年6月20日発行  
(毎月2回5日/20日発行)  
昭和19年7月18日  
第3種郵便物認可  
第37巻 第13号

トヨタハイランダー & ホンダMDX



# driver

ドライバー

6/20  
2000

定価390yen

次号は6月5日発売



TOYOTA

# RAV4

ライトクロカンの王者、**発進!**  
堂々のフルモデルチェンジ!

新型RAV4を迎え撃つ!  
ライトクロカン全方位バトル

**RAV4**  
VS

CR-V/パジェロ イオ/フォレスター

新エンジンでパワーアップ!

**テリオス**

**[NEWモデル緊急試乗]**

エスクード/ジムニーワイド  
ウィザード/ミュー



ジメジメ 梅雨直前!  
ウエット路面に強いタイヤの選び方etc.  
雨対策カー用品 BEST70

あなたはどうしますか?  
チャイルドシート **ユーザー直撃アンケート**

話題のNEWモデル  
続々登場!



ベーシックセダン "新世紀"フルモデルチェンジ!

**ランサーセディア**

ついに登場!  
直6+6速MT **アルテッツァ**

新エンジンで魅力倍増! **ストーリーア**

【輸入車試乗】

ボルボ・ニューV70/オペル・ザフィーラ/サターン3ドアクーペ

ゴールドデンウィーク渋滞アタック追真レポート ● RD's 総研「パジェロ」



# 待望のナンバー付き！ ヴィッツワンメイクレース 全開でスタート！

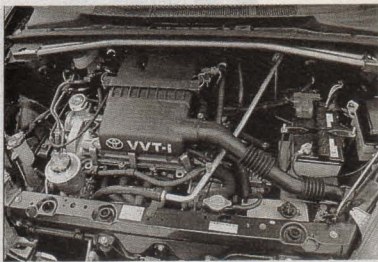
5月2日 第1戦  
富士スピードウェイ

注目のヴィッツレースが開幕。最大の話題は、ナンバー付きのクルマでレースをする“Nゼロ”と呼ばれるカテゴリーだということ。それを聞いて興味を引かれた人も多いだろう。実際、ヴィッツレースは、クルマの供給が間に合わないほどの大人気を集めている。つまり、気軽に低コストでできるレースが、多くの人に待ち望まれていたわけだ。ナンバー付きのクルマでレースをすることに、どんな意味があるのか、その実態を探ってみた。

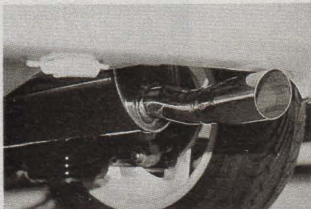
report&photo:鈴木悦夫

## 低コストに抑えるために 限られた改造点

●エンジンはノーマル。エンジンマウント、エアフィルターなどは、T.R.A. (トヨタカーズ・レース・アソシエーション) 認定部品 (TRD製) と交換が可能だ



●マフラーは純正品のままでも問題はないが、少しでもポテンシャルアップをしたいなら、T.R.A. 認定部品のTRD製ハイレスポンスマフラーにのみ交換できる



●レースが終わった後にも、車検がある。公道を安全に走行できるか、しっかりとチェックされる。これに合格しないと、自分のヴィッツに乗って帰ることはできない



●全国のネット店で発売されるヴィッツ“TRD-MSB”。MSBは、モーター・スポーツ・ベーシックの略。最低限の安全装備が突装されたレース用ベース車両 (106.6万円〜)。各大会の優勝賞金は30万円、年間チャンピオンには150万円が贈られる



●強い横Gがかかるサーキットを走るのに、シート選びは重要。ホールド性能の高いフルバケットタイプが主流だ。保安基準適合品なら交換可能



●足まわりは、TRD製の車高調整式サスペンションのみに交換が可能。パーツが間に合わずに、純正品のままレースを走るクルマもいた

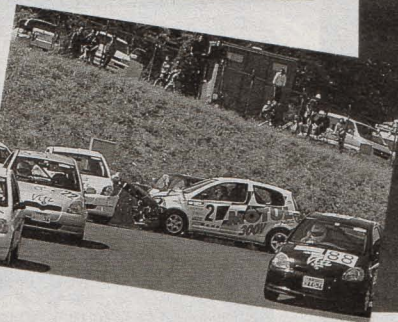


●ブレーキパッドのチョイスも重要だ。サーキット走行に適したタイプに交換。純正品交換タイプであれば、どんなタイプのパッドでも交換可能





入門レースとバカにできない  
走りは熱いぞ!



開幕戦は、予選と決勝が同日に行われる1デイレース。66台を2組に分けて行われた予選の上位45台が決勝に進出。残りの21台で争われた4周のコンソレーション（予選落ち）レースは、最終ラップまで激しいトップ争いが展開。6番手グリッドの筒井紀美子がトップに立ち、0.036秒差で逃げきって優勝。

続くヴィッツレースは、ポールの八田新一が好スタートを切り、それに碓井久彦、村田信博、谷口いづみの4台が絡んでトップ集団を形成、この4台がレースをリードしていった。

5周目の1コーナーでは、スピントしたマシンに後続車が追突して、2台がコースアウト・リタイアというアクシデントが発生。その後もトップ4台のバトルが続いたが、5周目にトップに立った村田が、落ち着いたレース運びで記念すべきNゼロの開幕戦を制した。「全員が同じ条件のクルマで戦うこのレースで勝てたのはうれしい」と村田。彼は、筑波のストックカーレースに8年前から参戦し、昨年はGT-Rをドライブ。今回、新カテゴリーに挑戦して、初戦を見事に優勝で飾った。

### ■レース結果

| 順位 | 車番 | ドライバー | チーム                | 周回数 | タイム       |
|----|----|-------|--------------------|-----|-----------|
| 1  | 60 | 村田 信博 | エンドレス アドバン ヴィッツ    | 8   | 18'27"008 |
| 2  | 31 | 八田 新一 | サウスμ REDLINE ヴィッツ  | 8   | 18'27"143 |
| 3  | 10 | 谷口いづみ | ネットトヨタ千葉Vitz       | 8   | 18'29"418 |
| 4  | 61 | 碓井 久彦 | エンドレス アドバン ヴィッツ    | 8   | 18'30"245 |
| 5  | 36 | 小野田貴俊 | CRUX ネット山梨ネオバVitz  | 8   | 18'42"547 |
| 6  | 1  | 小野寺康文 | マジョーラ K2 スノコム Vitz | 8   | 18'42"903 |

### ■大会開催日程

|     | 開催日      | 開催地   | メインレース     |
|-----|----------|-------|------------|
| 第2戦 | 5/27~28  | SUGO  | 全日本GT選手権   |
| 第3戦 | 7/2      | 筑波    | 筑波チャレンジカップ |
| 第4戦 | 8/5~6    | 富士    | 富士スペシャルGT  |
| 第5戦 | 9/9~10   | TI    | 全日本GT選手権   |
| 第6戦 | 9/23~24  | ハイランド | 全日本F3選手権   |
| 第7戦 | 10/21~22 | 鈴鹿    | 全日本GT選手権   |
| 第8戦 |          | 未定    |            |

### Nゼロとは?

JAFの国内レースで、市販車をベースにした競技車両には、量産ツーリングカーのN1、特殊ツーリングカーのN2、グラッドツーリングカーのN-GTがある。昨年12月、レースの健全な発展を図るために、自動車登録番号標(ナンバー)付き車両によるレース開催規定が制定された。これがN1の下に位置することから、通称「Nゼロ」と呼ばれる。ジムカーナやダートラで使われるスピードA車両という規定がベース。これで車両の製作コストが削減でき、ナンバー付きで自走ができるので、レース参戦にともなう経費も節約できるという利点がある。

今年から正式にスタートしたナンバー付きのクルマで争われるNゼロレース。そのトップバッターがヴィッツ・ワンメイクレースだ。「ネットスカップ」として、トヨタ車のワンメイクレースが新たなスタートを切り、アルテッツァとヴィッツという2車種が、それぞれ激戦を展開する。さて、ヴィッツシリーズは、ディーラーで販売するナンバー付き車両で気軽にレースに参戦ができ、しかも車両の改造も制限されるので、車両の製作費も安いというのが特徴。これで、一気にレース参戦の敷居を低くしようというのがねらいだ。

その思惑はビタリと当たり、開幕戦にはなんと80台以上のエントリーを集めた。だが、車両の供給が間に合わず、実際には66台の出走にとどまった。しかも、レース直前にクルマが納車され、足まわりがノーマルのままだったり、予選が初走行というクルマもあった。いくらナンバー付きといっても、レース用の車高調整式サスペンションとスプリングを装着していなければ、とてもサーキットを思いどおりに走れない。

ヴィッツクラスにエントリーした半数以上がレース初心者。そのため、レース前には講習会が開催された。コースやピットの走り方、抜き方、抜かれ方、サーキットでの責任の所在確認、スピントしたときの対処法など、わかりやすく伝授。「サーキットでは何が起きてもおかしくない」という認識で走ることが大切なのだ。参加者の声が多かったのが、「ベース車両が安いといってもレースはお金がかかる」ということ。

ネット店で買えるモーターズポーターシビックモデルのヴィッツGT



# 期待のナンバー付き！ ヴィッツワンメイクレース 全開でスタート！

これぞサンデーレースのお手本！



②⑤ 高田英明選手  
コンソレーションレース19位

本気で参戦する人が多いなかで、5人乗り仕様のマシンでレースを楽しんでいたのが、高田英明さん一家だ。ドライバーの英明さん、奥さんの富士奈さん、1歳の拓夢ちゃんの親子3人。英明さんは、走行会の経験はあるが、レースは初めて。アルテツァを売って、ヴィッツを購入した。「初体験だったので、スタートの1コーナーは怖かったです。無理をしない範囲で、長く続けられる趣味にしたいですね」と英明さん。「突然、レースをやりたいと言うので、『なにバカなこと！』と思ったのですが……。でも、結婚前からの主人の夢だったので。とにかく、主人が無事でよかった。私自身も楽しめたし、子供もノビノビと遊べました」と、富士奈さんも満足そうだった。



⑤① 松尾龍宏選手  
決勝レース41位



佐賀から1人だけでレース参戦。「1周目の1コーナーで少し順位を上げましたが、途中で抜かれて、そのままゴール。レースは、おもしろいですね。これから家までの1100km、途中で健康ランドに1泊して、一般道走って帰ります」

⑧⑤ 筒井紀美子選手  
コンソレーションレース優勝



鈴鹿のシビックに5年ほど参戦。「予選落ちはショックでしたが、気持ちよく走れました。コースにもクルマにも慣れていなかったの……。スリップストリームの勉強になりました。車両をマイカーローンで買えるのも魅力です」

④⑥ 内田真人選手(右)  
決勝レース38位



「レースは初経験。コーナーでギリギリ頭を入れられるかどうかの争いもおもしろいけど、怖い……。のが正直なところ。年間300万円くらいの予算です。このヴィッツは、レースに1年間使ったあとは、妻の買い物車にする予定です」

⑩ 谷口いづみ選手  
決勝レース3位



富士チャンピオンなどに参戦。「スピードは遅いけど、十分におもしろいですよ。ちょっと変わったレースですけど、うまくない、速くなりたいと思う人が、これをきっかけに参加してくれるといいな。女性に期待しています」

RDMSBは、安全装備のロールケージや4点式シートベルトが装備されただけのベース車だ。これに、TRD製の車高調整式サスペンション、スポーツシート、マフラー、強

## こちらもNゼロ New Beetle Cupも発進！

今年スタートするもう1つのNゼロレースがニュービートルカップだ。使用するクルマは1.8ℓDOHCターボ(150馬力)に5速MTを組み合わせたニュービートル1.8Tカップカー。1台350万円で、今年は20台が輸入される予定だ。

出場資格には制限があり、一定以上の戦歴がある人はエントリーできないシステム。改造できるのは指定のダウンスプリングなど数カ所に限られ、純正シートの変更も許されない。この点は、ヴィッツ以上にノーマル然としたレースになりそうだ。(本誌・岨山)



化ブッシュ類など、追加が必要なパーツは多い。それらを自分で組み込めない場合は、さらに工賃もかかる。また、街乗り用のほかに、最低でも1セットのレース用タイヤとホイールのセットが必要だ。レースで使ったタイヤは、安全のために公道を走ることではできない。レーシングスーツ、シューズ、ヘルメットと、参戦経費別で、約200万円かかる。また、レースなどのモータースポーツに参戦した時点で、メーカーの車両保証もなくなってしまうので、ふだんの足に使いたいという人は、それなりの覚悟が必要だ。ヴィッツレースは、今年も全国を転戦するシリーズだが、来年は地方レベルのシリーズ戦に発展させたいという。そうすれば、地元のサーキットで、さらに気軽に参戦できるようになるわけだ。Nゼロレース発展の原動力になることを期待したい。